

アジア政経学会 2014年度第2回理事会 議事録

1. 日時 2014年5月31日(土) 1330~1400
2. 会場 慶應義塾大学藤沢キャンパス α館4階会議室
3. 理事・監事総数 25名(理事23名、監事2名)
4. 22名(理事:大橋、梶谷、金子、川島、巖、小嶋、澤田、清水、園田、高橋、高原、竹中、田村、永井、中溝、松田、丸川、三重野、山田、山本、監事:滝口、佐藤)

5. 議長 竹中理事長

6. 議事

(ア) 13時30分に竹中千春理事長が議長席に着き、開会を宣言、総務担当・川島真理事から、本日の欠席者が3名にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、丸川氏、川島氏の二名、滝口、佐藤の両監事を指名し、いずれもこれを受諾した。その後、議案の審議に入った。

(イ) 前回(2014年3月28日)の理事会議事録の確認をおこなった。

(ウ) 秋の東日本大会の開催校の責任者である武田康裕会員、平成27年度全国大会の開催校責任者である伊藤剛会員も参加している旨が報告された。

◆議案1 研究大会に関して

竹中理事より、秋に開催される東日本大会は防衛大学校、西日本大会は京都大学で開催されることが説明された。

武田会員より、平成26年10月18日、防大で開催される東日本大会の現状が説明された。特に会場が特殊なため、事前登録制が徹底され、会員以外には公開しないと説明された。

三重野理事より、平成26年11月26日、京大で開催される西日本大会の現状が説明された。場所は吉田キャンパスで行い、東南アジア研究所の主催で実施されると報告された。実行委員長と企画委員長は三重野理事が担当し、中溝理事が実行委員長代理に就任することが報告された。

伊藤会員より、平成27年度の全国大会を明治大学で開催することが報告された。

◆議案2 『アジア研究』の編集に関して

竹中理事長より、山本理事が一身上の都合にて『アジア研究』の編集長を辞任し、後任に丸川副理事長が就任することが提案された。山本理事は、爾後、編集部顧問として引き続き編集業務に関与することも提案された。以上の提案は、いずれも満場一致で承認された。

◆議案3 入会者・休会者・退会者に関して

川島理事より、新規の入会者が5名、休会者が2名、退会者が7名と報告された。以上の報告は、満場一致で承認された。

◆議案4 平成27年度の秋の東日本大会に関して

竹中理事長より、韓国・台湾・香港など、外国で開催することを検討すべきであると提案された。本件は相手国の学会・大学との調整も必要となるため、十分な審議が必要であることから、今後十分な議論を行った上で、慎重に検討すべきであるという意見で纏まった。

◆その他

梶谷理事より、業務費に多額の資金が計上されているとの意見に鑑みて、相見積をとり、比較検討したうえで、現在の紀伊国屋鯨工房を継続するか否か、検討すべきであると提案された。

以 上

竹中理事長が14時00分、閉会を宣言して審議を終了した。